

見沼たんぼ・さいたま市&市民ネットワーク

平成23年度第4回運営会議出席者名簿

平成24年2月22日(水)

見沼たんぼ・さいたま市 &市民ネットワーク会員	大宮河川愛護会	藤木 茂
	NPO 法人 カンゾウを育てる会	小河原 茂夫
	さいたましみどり愛護会	小林 正治 (代理)
	NPO 法人 自然観察さいたまフレンド	小林 正治 (代理)
	日本野鳥の会 埼玉	藤掛 保司
	NPO 法人 水のフォルム	藤原 悌子
	見沼市民フォーラム	(欠席)
	見沼たんぼ保全市民連絡会	(欠席)
	NPO 法人見沼ファーム21	(欠席)
	見沼ふれあい散歩の会	野代 幸一
	NPO 法人見沼ホテル保存会	山崎 睦 (代理)
	見沼福祉農園推進協議会	猪瀬 良一
	浦和西高斜面林友の会	中村 克己
	NPO 法人 地域人ネットワーク	岩井 正三
	芝川の自然を守る会	千原 徹也
	見沼の自然と環境を守る会	中信 光明
	グラウンドワーク in 芝川	梶間 幹一郎
	見沼100年構想の会	(欠席)
見沼たんぼ地域ガイドクラブ	安達 竹雄	
【事務局】 さいたま市都市局	みどり推進課 課長	安田 昌司
	同 主任	藪村 智弘
	同 主事	松本 達也

平成23年度 見沼たんぼ・さいたま市&市民ネットワーク 第4回運営会議

日時：平成24年2月22日（水） 14：00～16：00

場所：浦和コミュニティセンター第15集会室

1. 開会

- ① 配布資料の確認（資料1～4）。
- ② 猪瀬会長より挨拶。



運営会議風景

2. 議事

1) 「第3回見沼たんぼクリーン大作戦」の開催に向けて

・事務局より、資料1を説明した。

- ① 企業の方はどこで参加するのか。（芝川の自然を守る会）

→水のフォーラムの所で参加される企業があるほか、シニアユニバーシティ東浦和校はグラウンドワーク in 芝川と、他の企業団体は本部を中心にそれぞれ参加することになる。（事務局）

→市民ネット団体はまず自分の持ち場の所をしっかりと清掃してほしい。（大宮河川愛護会）

・「第3回見沼たんぼクリーン大作戦」の開催内容について委員より承認された。

3. 報告

1) 「私の好きな見沼たんぼ2012」写真コンクールについて

・事務局より、資料2を説明した。

・委員より質問は特になし。

2) 「見沼たんぼのホームページ」について

・事務局より、資料3を説明した。

- ① トップページで団体名が横に並んでいるのもわかりやすい。（藤原副会長）

→今日お示しているのはまだ案の段階だが、今後検討していきたい。（コンサル）

→今回は第4回ホームページ会議の報告ということなので、この場で何かを決めるということではなく、次年度に向けての検討内容ということでご了解いただきたい。（事務局）

3) 平成24年度事業について

・事務局より、資料4を説明した。

- ① クイズラリーに関しては子どもたちにもっと参加してほしいので夏休みも期間に入るとよいのではないかと。地域の子どもの会の企画にぶつけることもできる。マップ等の資料も揃っているのでやりやすいのではないかと。（見沼ふれあい散歩の会）

→たんぼは遮る所がないので暑いかもしれない。（藤原副会長）

→具体的な内容は5月の総会の際にお諮りするとのこと、まだ時期は動かすことができる。（事務局）

- ② クリーン大作戦の開催時期が3月はじめにした理由は、たんぼの水を入れる前に行うのがよいとい

意見があって、この時期になったかと思う。もっと暖かい時期にできないかという意見がある。(見沼ふれあい散歩の会)

→3月より後にすると年度初めになってしまう。ただ、確かにもっと見沼の春を味わってほしいと感じる部分もある。(藤原副会長)

→たんぼに水をはるような時期だとゴミは拾いにくいかもしれない。(会長)

→事務局からは平成24年度事業について報告の形でお知らせした。来年度の市民ネットの運営については予算もほぼ確保できている状態である。今年で市民ネットができて5年になる。イベントの開催時期や方法を5年という節目で全体的なことで会の振り返りを議論いただければと考えている。(事務局)

③アクションプランを拝見したが、ハード事業よりもふれあいが中心のソフトが多く、よい計画なのではないかと思う。(会長)

→アクションプランに関しては、今まで市で行っていたばらばらの事業を整理したほか、市民プロジェクトと称して主に3つの構想を掲げて進めていくことで考えている。見沼たんぼのさらなる情報発信の充実、より多くの人を訪れてほしいということで散策環境の整備や、訪れた人が交流できるような拠点を、今あるものを活用しつつ行政だけでなく、市民等にも協力頂いて進めていくことで考えている。(事務局)

→見沼に対する基本的な認識として、保全していきたいのか、新しい価値を求めていくのかはっきりしないと現場がぐらついてしまうのではないかと。土地所有の面においても心配なことも出てきている。そこで生きている人たちもいるので、もっと目を向けていかなければならない部分があるのではないかと。(会長)

→農家を励まさないといけないのではないかと。市民ネット活動団体を活かして、見沼の生き物などを観察すると同時に、こういった生き物が見られるのは農業で成り立ってきた見沼の環境あつてのことなので、少しでも手伝ってあげられるようにすべきではないかと思う。そうすれば全体がきれいになっていくと思う。(藤原副会長)

→関わり方も色々な方向があるので市民ネットの会員の方々にも色々な議論をしていただければと思う。(事務局)

4. その他

1) その他連絡事項

- ・ クリーン大作戦の清掃活動の道具類を今日用意してあるので各団体確認して持ち帰ってほしい。
- ・ 平成24年度総会及び第1回運営会議は、5月23日(水)午後2時から
コムナーレ10階 第6集会室。

5. 閉会

以上